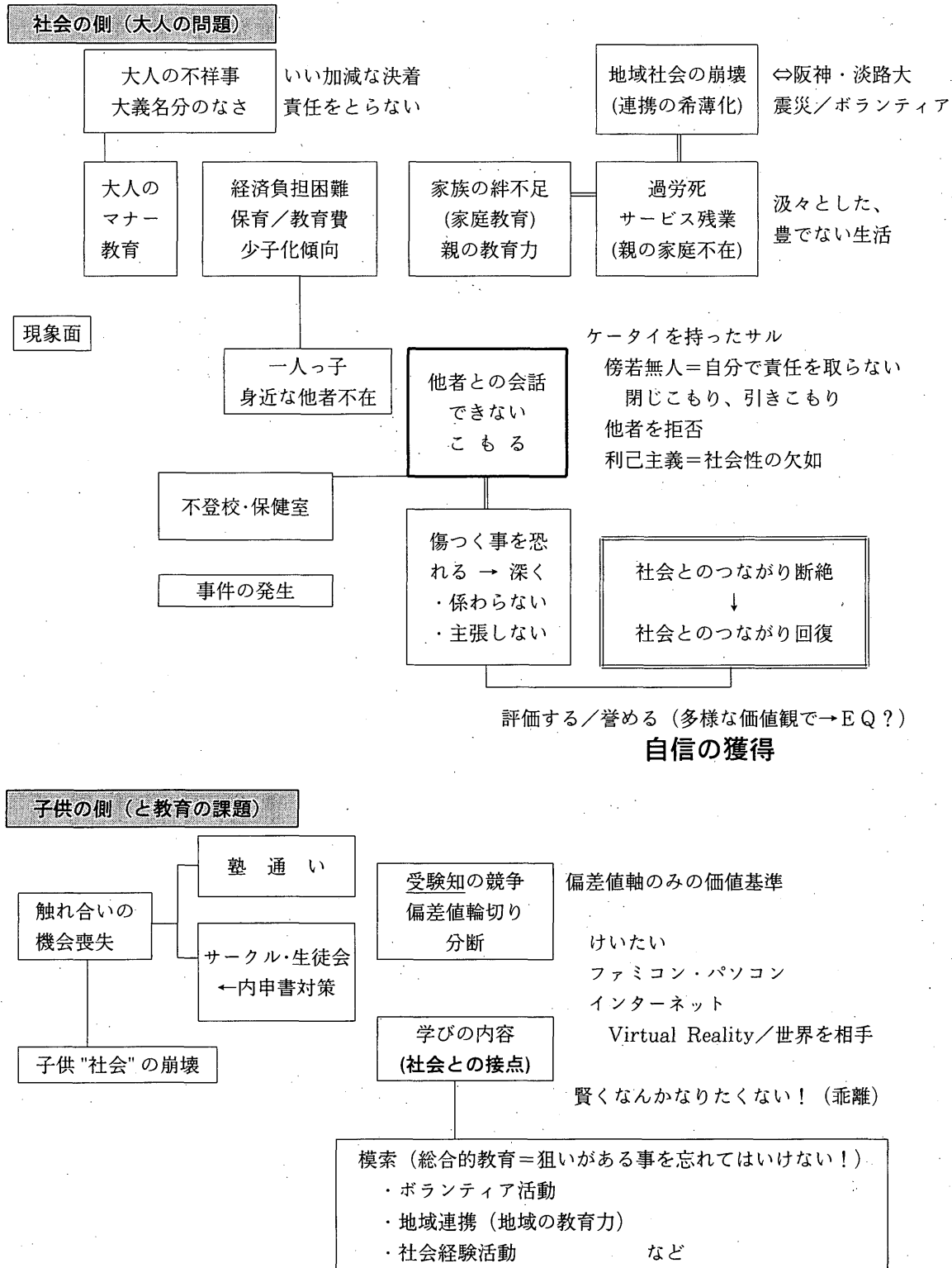


北信越地区高等学校PTA 連合会

「家庭教育とPTA」分科会シンポジウム 報告

松本大学・副学長 住 吉 広 行



2004年7月1日、松本市の長野県松本文化会館で行われた、北信越地区高等学校PTA連合会での「家庭教育とPTA」分科会シンポジウムにおいて、著者はコーディネータの役割を任された。このシンポジウムでのパネリストは、松南病院・宮坂義男精神科医師、下諏訪向陽高等学校・宮本照子校長、イーキュア株式会社・池口良明代表取締役、山本加代カウンセラーの4名であった。

連合会の今年度の担当が長野県中信地区ということであり、全体の実行委員長は長野県高等学校PTA連合会長の濱昭夫さんが務められ、松南高校の青山誠校長と北澤登PTA会長がこの分科会の会場責任者となって開催されたものであった。千名以上もの教員が集まって、毎年会場を移して実行されている。今年度は、松本美須ヶ丘高校の吹奏楽部の演奏なども大会を盛り上げた。

シンポジウムをコーディネートするに当たって用意した、議論の流れを裁くための、おおよその"地図"を示しておく。

当日は必ずしもこの地図通りに議論が進行したわけではないが、どのような方向に議論が展開しても対応が出来るようにと、心の準備を兼ねて用意したものである。